

～下記の研究を行います～

『骨盤輪脆弱性（こつぱんりんぜいじやくせい）骨折 患者の骨盤変形の検討』

【研究責任者】整形外科 医長 中原 一郎

【研究の目的】高齢者の骨盤輪脆弱性骨折に対して治療を行った患者さんの骨折後の骨盤の変形を CT 画像を使用して調査することを目的とします

【研究の期間】研究許可日～2028 年 03 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2017 年 1 月 1 日～2023 年 8 月 31 日までに、当院で骨盤輪脆弱性骨折（恥骨骨折・坐骨骨折・仙骨骨折）で保存治療を行い、受傷前・受傷後の骨盤を含んだ CT 検査を受けている方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：

なし

情報：

- ・患者さんの基本情報（年齢、性別、骨折部位など）
- ・患者さんの骨折前後の X 線情報（CT 画像含む）

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪南医療センター
〒586-8521 大阪府河内長野市木戸東町2番1号

TEL (0721) 53-5761 (代)

研究責任者 整形外科 (役職名) 医長 (氏 名) 中原 一郎